



「音楽療法セミナー」～音楽療法ってなあに？音楽療法士って資格あるの？～



ごあいさつ

この度、NPO 法人青森音楽療法研究会の平成 24 年度活動報告を広報誌としてまとめました。ご覧いただけた幸いです。

平成 24 年度は、音楽療法の広報活動として青森市・八戸市・つがる市の県内 3 か所で「音楽療法セミナー」を開催いたしました。高齢者、障がい児など様々な分野で実際に行われている音楽療法について、一部実践を交えながらお話しさせていただきました。参加いただいた皆様には、「音楽療法の認識が変わった」「音楽療法の具体的な効果や方法を学べた」「音楽療法士の指導を受けたい」などのご感想やご要望をいただいています。参加いただいた皆様、助成いただいた青森県共同募金会様、後援いただいた多くの関係団体の皆様、本当にありがとうございました。

NPO 法人青森音楽療法研究会理事長 佐々木純子

また、介護二次予防として、八戸市では「閉じこもり予防事業」、大鰐町では「認知症予防事業」を長期にわたり取り組みました。それぞれ、長期にわたる取り組みは県内で初めてです。介護二次予防事業は、県内のどこの市町村でも取り組みを検討していることでしょう。結果や効果については詳細に分析して、後日、皆様にお知らせしたいと思います。

さて、昨年度の大きな事業を二つ取り上げましたが、NPO 法人青森音楽療法研究会は、もちろん定期的に施設へも伺っています。その報告は、報告検討会で会員が共有し、それぞれが学びを深め次の活動に生かしています。

私たちは、今後も音楽を通してたくさんの皆様とご一緒にできることを願っています。どうぞ、皆様の変わらぬご指導とご協力をお願ひいたします。

広報および人材育成事業

- 6月 音楽療法セミナー '12
「対象者の表現を促す活動内容について～被災地支援の報告を交えて～」
講師：智田邦徳氏
- 7月 ニュースNo.1発送
- 9月 定期事業経過報告検討会
- 10月 青森市
音楽療法広報事業 青森県共同募金会助成金セミナー
「～音楽療法ってなあに？音楽療法士って資格あるの？～」
- 11月 つがる市
音楽療法広報事業 青森県共同募金会助成金セミナー
「～音楽療法ってなあに？音楽療法士って資格あるの？～」
- 12月 八戸市
音楽療法広報事業 青森県共同募金会助成金セミナー
「～音楽療法ってなあに？音楽療法士って資格あるの？～」
ニュースNo.2発送
- 1月 岡崎香奈氏によるスーパービジョン
音楽療法セミナー '12
「音楽療法における臨床的活用－症例とワークショップから学ぶ－」
講師：岡崎香奈氏
- 3月 定期事業報告結果検討会
ニュースNo.3発行
会報 30号発行

音楽療法セミナー '12
「対象者の表現を促す活動内容について
～被災地支援の報告を交えて～」



音楽療法セミナー '12
「音楽療法における臨床的活用
－症例とワークショップから学ぶ－」



介護二次予防事業

高齢化率上昇に伴い、全国的に予防活動の検討が必要不可欠になってきています。予防活動の基本は、「長く楽しく続けられること」です。そのためには、仲間づくりも必要。私たちは、音楽療法のノウハウを生かして、効果的な予防プログラムを実践・研究しています。

介護予防事業



<Study Time～スタディ・タイム～> 日本音楽療法学会認定音楽療法士 佐々木純子

皆さん、こんにちは。こちらは、「音楽療法」について、分かりやすく説明するコーナーです。
今回は2回目。「音楽療法士」についてお話しします。

♪「音楽療法士」って資格あるの？

皆さまは「音楽療法士」の資格があることをご存知でしょうか。

料理人には「調理師」、保育園の先生には「保育士」、病院の先生には「医師」の資格が必要です。それと同じように音楽療法を専門職として行う「音楽療法士」という資格があります。なぜなら、安易に音楽療法を行なったために副作用が出てしまう場合もあるからです。

では、私と同じ「日本音楽療法学会認定音楽療法士」の資格を得るにはどうしたら良いのでしょうか。まず、実践前に音や楽器の使い方、音楽療法の考え方、ご一緒に心身の状態や接し方などを学びます。現在、学ぶ方法は二つ。一つは学会が認定する大学か専門学校を卒業する方法、もう一つは学会が主催する2年間の資格講習会を受ける方法です。学会の講習会を受ける場合には、学会が指定している科目をすでに学び終えていなければなりません。足りない場合には、近隣の大学や放送大学などで補います。そして「音楽療法士」の試験に合格し、実践を日本音楽療法学会に認められて初めて「日本音楽療法学会認定音楽療法士」の資格が得られるのです。

日本では、学校によって卒業と同時に数日の実習だけで「音楽療法士」資格を出すところもあります。もちろん、これは学会が認める資格ではありません。海外でも、大学卒業後2～3年（専攻課程）をかけて「音楽療法士」になる場合がほとんどで、卒業後も経験豊富な指導者にサポートしてもらえるシステムになっているようです。

皆さまが考える以上に音楽は心や身体に響くもの。だからこんなに慎重なのです。

さて、次回はさらに詳しく「音楽療法士」についてお話ししますね。

活動報告

定期事業

- ・養護老人ホーム（月2回）青森市
- ・障がい者支援センター（高齢棟）（月2回）平内町
- ・障がい者支援センター（重度棟）（月2回）平内町
- ・認知症対応型グループホーム（月2回）八戸市
- ・認知症治療病棟（月2回）青森市
- ・重度心身障がい児施設（月1回）八戸市
- ・地域密着型小規模多機能居宅介護（月1回）むつ市

重度心身障がい児施設（月1回）



地域密着型小規模多機能居宅介護（月1回）



認知症対応型グループホーム（月2回）



講師派遣事業

♪認知症予防、介護予防教室

- 6月13日「七戸町介護予防教室 元気会」（七戸町）
- 7月13日、10月19日「介護予防講演会」（むつ市）
- 10月30日「ほのぼの昼食会」認知症と予防 わいわい音楽プログラム（むつ市）
- 2月14日 3月7日「介護予防 ひらめき教室」（大鰐町）
- 2月15日「楽々学校 閉じこもり予防・支援プログラム」（板柳町）

♪小学校心の健康づくり教室

- 9月18日「心の健康づくり教室」（修道小学校、深浦小学校）
- 10月1日「心の健康づくり教室」（いわさき小学校）
- 11月5日「心の健康づくり教室」（稻垣西小学校）

♪研修会、講演会等

- 4月20日「保健協力員研修会」（深浦町）
- 8月24日「西北五地区精神障害者家族学習交流会」（深浦町）
- 10月29日「心の健康づくり講演会」（中泊町）
- 11月11日「青森OPLLの会」（青森市）
- 12月2日「心を癒す音楽と笑いの健康づくりフォーラム」（七戸町）

「心の健康づくり講演会」（中泊町）



♪震災支援

- 8月4日「下北わらしランドIN蛇浦小学校 てっぺん下北キッズ」に参加

「介護予防講演会」（むつ市）



「保健協力員研修会」（深浦町）



「西北五地区精神障害者家族学習交流会」（深浦町）



音楽療法 ちょっといい話

職業病??

今村めぐみ

ひよんなことから、市内で活動されているオペラ歌手のAさんと知り合いになりました。

今年に入り市内の老人保健施設の新年会に招待され、Aさんの伴奏者としてご一緒しました。

唱歌や歌曲・懐かしのメロディーなどのプログラムを用意し、与えられた時間はあっという間に過ぎました。



私：「皆さんすごく反応がよかったです。真ん中の席の女性の方は指揮までしてましたね。」

A：「そうそう、ちゃんと拍子もあってましたね。」

私：「右側のあの人も… 後ろの人も…」

と、音楽療法のセッションの後には、参加者の様子を語るよくある会話です。

A：「えっ！弾きながらそこまで見てたんですか？」

私：「泣いてる方もいらっしゃいましたね。」

A：「今村さん、それはもう職業病ですね（笑）」

音楽療法の世界に入り早10年以上が経ちます。

いつの間にか私は、ピアノを弾きながら周囲を見渡すという癖がついてしまったようです。

Aさんのように普通の音楽家の方からみると、きっと奇妙な光景でしょう。

なぜなら、楽譜を見つつ周囲をキヨロキヨロ見渡し、かつ参加者の反応を見てニヤッとしてしまうのですから…（笑）

入会のご案内

NPO法人青森音楽療法研究会では、音楽を通して皆様の“こころ”と“からだ”がより健やかであるよう実践・研究しています。

私たちの活動に賛同し、共に活動できる方あるいは活動を支援してくださる方であれば、どなたでも入会できます。皆さまのご協力をお願いいたします。

どなたでも 参加できます

♪正会員（個人・団体）

=活動に直接関わりたい方あるいは団体

♪学生会員（個人）

=学生で活動に関わりたい方
(正会員になることもできます)

♪賛助会員（個人・団体）

=活動には直接関わらず、
会を応援してくださる方あるいは団体

会費

会員区分	入会金（円）	年会費（円）
正会員（個人）	5,000	5,000
”（団体）	5,000	1□5,000円で 2□以上
学生会員	2,500	2,500
賛助会員（個人）		3,000
”（団体）	1,000	1□3,000円で 3□以上

編集後記

年度末のお忙しい時期に各団体の皆様には写真を提供いただき誠にありがとうございました。これからも研究会の事業を皆様に分かり易くお伝えできればと思います。

（担当：長内、泉谷、舛谷）



特定非営利活動法人 青森音楽療法研究会

〒030-0822 青森市中央3丁目20-30 青森県ボランティア・市民活動センター 気付

Tel 090-6258-7881

メール mt_aomori@yahoo.co.jp ホームページ http://www.geocities.jp/a_o_r_k_2004/